



東京メトロポリタンウィーク開催！

東京シティ競馬（TCK）では、令和8年10月26日（月）～30日（金）の第11回開催において、毎年恒例の「東京メトロポリタンウィーク」を実施します。23区それぞれにちなんだ冠レースを実施するほか、レース間には各区のPR動画を放映。大井競馬を主催する23区にスポットを当て、その魅力を全国に発信します。

～23区との関わり～

大井競馬の収益金の一部は東京23区に分配され、区民福祉などに役立てられています。

令和8年9月18日（金）に開催された第3回特別区競馬組合議会定例会において、令和7年度決算の分配金が1区あたり6億円・総額138億円と決定されました。

この分配金は令和9年4月下旬に各区に分配予定です。



開催日	レース番号	区名	レース名
10月26日 (月)	2R	江東区	江東区はすごく今。で賞
	6R	港区	港区政80周年記念芝大門賞
	7R	品川区	品川かえで賞
10月27日 (火)	4R	墨田区	ひと、つながる。墨田区賞
	5R	目黒区	目黒区賞
	6R	世田谷区	世田谷がやがや賞
	7R	千代田区	伝統と未来、躍進する千代田区賞
10月28日 (水)	3R	足立区	あだワンCMグランプリ賞
	4R	板橋区	みんなにかけ橋いたばし賞
	5R	中野区	アニメで夢を！中野応援賞
	6R	荒川区	都電とバラの街あらかわ賞
	7R	豊島区	マンガ・アニメ・トシマ賞
	9R	江戸川区	金魚のふるさと江戸川区賞
	10R	葛飾区	夢と誇りあるふるさと葛飾賞
10月29日 (木)	3R	新宿区	ふるさと応援！新宿賞
	4R	葛飾区	夢と誇りあるふるさと葛飾賞
	5R	大田区	おおた池月・磨墨賞
	6R	文京区	文の京賞
	7R	台東区	世界遺産のあるまち台東賞
10月30日 (金)	3R	中央区	駆け抜ける粋な街中央区賞
	4R	練馬区	ねり丸15周年記念賞
	5R	渋谷区	ちがいをちからに渋谷区賞
	6R	杉並区	住まいのみやこすぎなみ賞
	7R	北区	きたいを超える東京北区賞

※レース番号やレース名は変更になる場合があります。

暑熱対策

2026年4月17日、気象庁は最高気温40℃以上の日を「酷暑日（こくしょび）」と命名しました。近年は極端な暑さが珍しいものではなく、私たちの生活にも大きな影響を及ぼしています。人間は暑さをしのぐためにエアコンや扇風機、日傘などを利用していますが、日本には古くから「打ち水」という涼を得る知恵があります。

打ち水では、地面にまかれた水が蒸発するときに地面や周囲の空気から熱を奪うため、地表付近の温度が下がり、涼しく感じられるようになります。この冷却の仕組みは競馬の世界でも活用されています。大井競馬場ではパドック（レース前に馬が周回する場所）で一定間隔でミストを噴霧し、馬体の温度上昇を抑えるほか、周回時間を短縮することで馬への負担軽減を図っています。また、厩舎ではエアコンや扇風機を使用するほか、様々な暑熱対策を行っています。さらに、暑さの厳しい時間帯を避けてレースを実施するなど、人馬の安全に配慮した開催に努めています。

日本経済新聞の2025年の記事によると、酷暑による世界の労働損失は2024年に1兆ドルを超えたとされています。暑さは私たちの健康だけでなく、労働生産性や経済活動にも大きな影響を与えています。また、暑さは体力面だけでなく精神面にも少なからず負担を与えます。大井競馬場でも開催時間の見直しや暑熱対策設備の活用など、変化する環境に対応しながら競馬開催を行っています。今後も暑さの影響が大きくなることが予想される中、これまでの常識や運営方法を見直し、環境の変化に適応していくことがますます重要になるでしょう。暑さに適応するために様々な工夫を重ねる競走馬や関係者の姿から、私たちの日常生活にも活かせるヒントが見つかるかもしれません。

（競馬事務局 広報課）

開催成績

（各回対比）

回別	開催日程	売得金額	利用者数	1日平均			前年度同時期対比(1日平均)		
				売得金額	利用者数	1人当り購買金額	売得金額	利用者数	1人当り購買金額
8	8/31～9/4	8,981,294,250円	1,095,938人	1,796,258,850円	219,188人	8,200円	99.0%	98.0%	101.0%
9	9/14～9/18	8,878,281,860円	1,025,643人	1,775,656,370円	205,129人	8,660円	114.4%	106.4%	107.6%